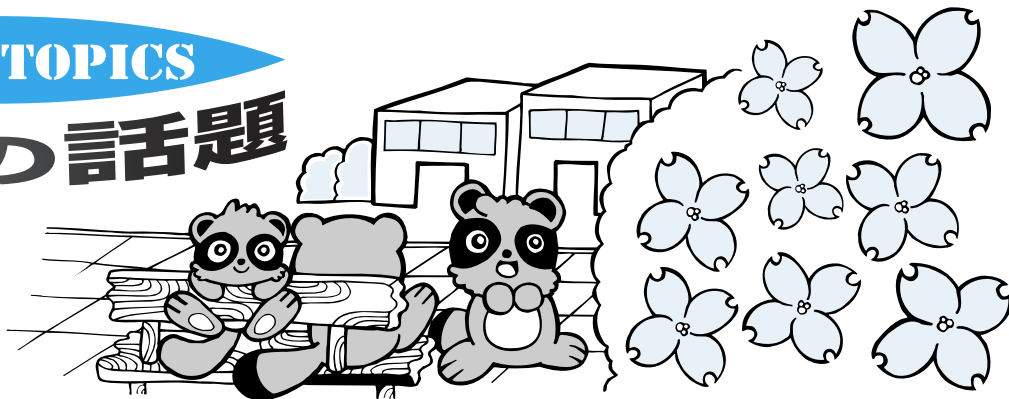


まちの話題

●身近な話題やあなたの声、元気っ子の写真待っています。
 広報こまつしま
 電話 32-3812



横須海岸で楽しそうにアサリを放流する横須保育所児童ら

3/24

環境と生態を学習 市立横須保育所児童らが 横須海岸でアサリを放流

保育所児童らに生態系を守ることで環境が保たれることを知ってもらおうと3月24日、横須海岸でアサリの放流を行いました。放流のために小松島漁業協同組合が用意したアサリは、3〜4センチに成長した熊本産で約150キロ。この日アサリの放流に参加したのは、市立横須保育所（四宮真由美所長）の4・5歳児37人。

緑化推進運動の一環として、とくしま森とみどりの会が3月25日、市役所玄関で苗木の無料配布が行われました。配布されたのは、ブルーベリーやオリーブ、オタフクナンテンの苗木各80本。また、市民の方から無料提供されたザクロやサザンカなど約150本も配られました。小松島市内で有機土壌改良剤を生産している事業所も参加。訪れた市民らに、同社が生産している土壌改良剤のサンプル品（300CC入り）400セットが配られました。

3/25

小松島に緑をより多く 苗木の無料配布



市役所玄関で稲田市長から子供さんへ苗木を手渡し

漁協職員からアサリについての生態や、アサリが海水を体内に取り込み吐き出すことで海水の浄化作用があることなどを説明した後、それぞれの児童らがバケツにアサリを入れてもらい、海へ放流しました。



4/1

小松島高校に 災害時救援対応自販機設置

県立小松島高等学校のPTA（中川正道会長）と、四国キャンティーン（本社・高松市）が提携し、災害発生時に清涼飲料水を提供する災害時救援対応自動販売機4台が4月1日、小松島高校に設置されました。小松島市東南海・南海地震津波ハザードマップで、避難場所と同校が指定されており、災害時には多くの避難者が予想されるため、設置に至ったもの。



設置された自販機で飲料水を選ぶ松高生ら

同校南校舎の正面玄関と、校舎東側のテニスコート前に各2台ずつ設置された自動販売機は、1台当たり最大で1000本の清涼飲料水が収納でき、災害時には無料で取り出せ、上部には災害情報の流れる電光掲示板があります。また、同校PTAと小松島市の間で同日、災害時における救援物資提供に関する協定書が締結され、震度5弱以上の地震や、同等以上の災害が発生した場合などに、小松島市からの要請で清涼飲料水が被災者に無料で提供されます。